



平成 21 年 11 月 27 日

各 位

会社名 株式会社ウェッジホールディングス  
代表者名 代表取締役社長 田代 宗雄  
(コード 2388 大証ヘラクレスG)  
問合せ先 執行役員 山下 泰弘  
(TEL 03 - 5217 - 0723)

## 剰余金の配当（復配）に関するお知らせ

当社は、平成 21 年 11 月 27 日開催の取締役会において、平成 21 年 9 月 30 日を基準日とする剰余金の配当を行うことを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、本件は、平成 21 年 12 月 28 日開催予定の第 8 期定時株主総会に付議する予定であります。

### 記

#### 1 配当の内容

	決定額	直近の配当予想額 (平成 21 年 9 月 7 日)	前期実績 (平成 20 年 9 月期)
基準日	平成 21 年 9 月 30 日	同左	平成 20 年 9 月 30 日
1 株当たり配当金	100 円 00 銭 (普通配当 100 円 00 銭)	100 円 00 銭 (普通配当 100 円 00 銭)	—
配当金の総額	18,675,300 円	—	—
効力発生日	平成 21 年 12 月 29 日	—	—
配当原資	資本剰余金	—	—

(注)純資産減少割合 0.007(小数点以下第 3 位未満切り上げ)

#### 2 理由

当社は、平成 17 年 9 月期より平成 19 年 9 月期決算にいたるまで連結業績において 3 期連続して当期純損失を計上するなど業績の低迷が続いたことから、平成 18 年 9 月期より株主の皆様への配当の実

施を見合わせておりました。平成 19 年 12 月開催の株主総会決議により、当社は、取締役人事および経営体制を一新し、経営管理体制の強化、不採算事業の圧縮および収益事業への投資の強化など一連の改革に取り組んでまいりました。それらの事業改善活動の結果、当社は、平成 20 年 9 月期におきましては、単体および連結業績において黒字転換を果たし、その後も事業改善を継続し、強固な経営基盤の確立に取り組んでまいりました。

平成 21 年 9 月期におきましては、急速な経済環境変化の影響に対処しつつも、併せて進めてまいりました当社の事業改善の取組みが着実に進展しているものと考えております。このような状況において、当社は、常に業績を勘案しつつ、株主の皆様への利益還元を行うことが、企業としての望ましい姿であるとの認識のもと、これまで長きに渡り当社をご支援いただきました多くの株主の皆様に対する具体的な利益還元の方法および時期を検討してまいりました。当社における、当期の業績経過および当期の業績見込みなどを総合的に勘案し、検討した結果、平成 21 年 9 月期期末配当の実施が可能という結論に至りました。つきましては、平成 21 年 9 月期の期末配当を 1 株当たり 100 円の普通配当とすることを、本日開催の当社取締役会において決議いたしました。今後も当社は業績の向上に励み、より一層の還元策の充実を図っていく所存であります。

なお、本件につきましては、平成 21 年 12 月 28 日開催予定の当社第 8 期定時株主総会の決議を経て実施する予定であります。

以 上